



久保 貴洋 議員(蒼生会)

学校跡地等の活用
における中山間地域
の活性化について



Q 廃校となった小学校の民間等施設としての活用の進捗状況とスケジュールを伺いたい。

A 総合政策部長

現在、活用に興味を示す複数の事業者と順次話し合いや現地案内を行っていきます。また、施設内に残された不用品の処分、土地の境界測量や不動産鑑定評価、プロポーザルの実施などに向け、跡地活用事業の全体スケジュールを検討しています。

全体スケジュールについては、1点目に、不動産の売却、貸付けに関する事務、2点目に、事業者の募集、選定に関する事務、3点目に、選定後の契約手続や議会対応に関する事務などと、大きく3つに区分した上で詳細に検討しており、スケジュールの策定は早ければ2月末に完了する見込みです。

その他の質問

☆県道桐生田沼線(春高橋前後)道路整備及び市道の整備について
☆令和元年東日本台風における普通河川の被害状況と復旧について



飯田 昌弘 議員(蒼生会)

超高齢化社会への
対応について



Q 佐野市の高齢化率は全国より高い。未婚化や晩婚化が主な要因と考えるが、未婚化や晩婚化に対する対処方法を伺いたい。

A 総合政策部長

令和3年度より結婚新生活支援事業を創設し、経済的な面から結婚を躊躇している方を支援し、新生活のスタートを後押しする準備を進めています。

さらに、今年度、総合戦略推進室に少子化対策・女性活躍担当を設け、妊娠、出産、子育てに関する佐野市の現状を深掘りし、課題を整理してきました。今後は、結婚や子育て、仕事との両立をしやすい環境を整備し、女性自らが望む形で活躍できる社会の実現と、お互いに支え合うべき存在である男性の意識改革を、地域や企業を始めとする社会全体として進めたいと考えています。

その他の質問

☆学校の教育環境の整備について



本郷 淳一 議員(公明党議員会)

国道50号沿線の
開発について



Q 佐野市の発展のためには、国道50号沿線の開発は大変重要であると考える。市当局の開発への思いを伺いたい。

A 市長

国道50号沿線の開発は、新たな企業の立地による雇用の拡大や農業経営の多角化に加え、人と物の流れの創出による産業振興と地域の活性化、ひいては本市の財政基盤の強化に寄与するなど、その効果は計り知れないものがあります。また、各町会からも前向きなご要望が寄せられています。

構想の具現化に当たり、治水対策はもちろんです。その他様々な課題があることも承知していますので、地域の皆様のご意見を頂戴しながら、十分に検討を重ね、北関東の新たな核的都市を目指し、地域振興に向け取り組む決意です。

その他の質問

☆クリケットのまちづくりについて
☆天明铸物のまちづくりに関して

